

窓が届けてくれるもの。

懐かしさと新しさが交差する街並み。

四季折々の多彩な表情を見せてくれる樹々や空。

今、皆さんのお部屋の窓からは、どんな景色が見えますか。

なかには、その景色に魅了されてグランドメゾンを選んだ、

という方もおられるのでは。

今回はそんな「窓からの眺め」について、

さまざまな角度から考察しました。

さらに、採光、風通し、開放感のある空間づくりなど、

住まいや暮らしの可能性を広げる窓そのものにも着目。

当たり前のようにそこにある「窓」や「眺め」の見方が、

少し変わるかもしれません。



ダイナミックな眺めを “体感”していただくために できるだけ視野を遮らない 窓を採用しています。(矢部)

- ▲(上)東京のランドマーク・スカイツリーの眺めを切り取った、アートフレームのような窓。(GM浅草花川戸/東京都)
- ▲(上)はるか遠くの山並みまで見渡せる大パノラマ。この迫力はタワーマンションならではの。(GM上町一丁目タワー/大阪府)
- ▲(下)山手町らしい街並みを望めるよう、天井から床までの大きな窓をエレベーターホールに設けています。(GM The山手241/神奈川県)
※完成予想CG



でも、販売担当者として、お客様にこの素晴らしい眺めをよりダイレクトに“体感”していただきたいという想いが強かったので、プロジェクトチーム内で検討を重ね、強度を担保できる横棧のないサッシにグレードアップしました(矢部)

窓やサッシのデザインは、室内からの眺めだけでなく、外観にも影響しますね。

「リビングの窓以外はじつはあまり大きくしていないのですが、それは近くにある老舗ホ

眺望をよりダイレクトに 楽しむための空間づくり

グランドメゾン(以下、GM)のプランニングの際、窓や眺望についてはどのように意識されているのでしょうか。

「最初に考えるのが、どの方向に開口部//窓を設けるのか、ということ。立地についてさまざまな角度から検証し議論を重ねた上で、お住まいの方にご満足いただけるよう、建物全体や各住戸の魅力を最大限引き出す窓の設計を行なっています(鈴木)」

「たとえば、横浜港と山下公園を望む立地で

建設が進んでいるGM山下公園では、横浜屈指の景観をいかに満喫していただくか、ということのポイントのひとつにしています(矢部)

「17階建てで、周辺の建物の影響を受けない10階以上の住戸に関しては海が見える北側にリビングを設け、床まである大きなFIX窓を採用しています。また、外に広がる景色と部屋の中がつながっているような開放感を味わっていただけのように、あえてバルコニーもなくしました(但野)」

「サッシに関しても、当初は海風の風圧を考慮して、横棧のあるものにする予定だったん



テルの外観との調和を考慮しているからなんです。観光地はどこもそうだと思いますが、横浜市はとくに景観に関する規制が厳しく、街の成り立ちや歴史の脈絡を踏まえた計画を求められます(鈴木)

「外壁の色やライトアップの仕方など、かなり細部にわたって基準が設けられていて私も驚きました。ただ、GMは街並みとの調和や経年美化をコンセプトに掲げているので、考え方は全く同じです(矢部)」

「建物の外観だけでなく、その土地で育まれてきた既存樹を植栽に活かしたり、その土地で愛され続けている名所にちなんだ風景をしつらえたり。歴史や文化に根付いたさまざま

まな景観づくりを、私たちはつねに心がけています(但野)

お客様の価値観に寄り添う眺めのご提案を

山下町と同じように横浜港を望む立地の山手町でも、GMを計画中だと伺いました。「GM The山手241ですね。こちらは閑静な邸宅街に建つ低層マンションで、山下町のGMとは窓や眺めに対する思想が異なります。どちらも興味深く、マンションづくりの奥深さをあらためて感じながら設計に取り組んでいます(鈴木)」

「そもそも、高層マンションと低層マンションでは、お客様の求めているものが違うんですね(矢部)」

「山手町に住みたいと思われるお客様はきっと、落ち着いた空間でゆったり過ごすことを重視されるだろうと考え、リビングは日当たりを優先しました。眺望に関しては、横浜の山手らしい風景を楽しんでいただける大きな窓を、共用廊下に設けています(鈴木)」

「暮らしの快適さに直結する日当たりや風通しも、窓の重要な役割ですね。それに、GMの場合は『5本の樹』の植栽に力を入れているので、低層物件でも、お部屋の中から豊かな



レイヤーが重なった奥行きのある眺め、 この場所らしい唯一無二の眺めを目指しています。(鈴木)



- ▲(上)高台の開放的な眺望を居室側から楽しめるよう、バルコニーを透明ガラスにしています。(GM成城レジデンス/東京都)
- ▲(下)樹々の緑を目線の高さで楽しむことができるのは、低層マンションの魅力のひとつ。(GM宝塚清荒神/兵庫県)
- ▲(右)調理をしながら景色を眺めたり、光や風を感じたり。キッチンの窓が豊かな時間を運びます。(GM御園座タワー/愛知県)
- ▼(左)都会の景色を眺めながら入浴、というオトナの夢を叶えた浴室のビューウィンドウ。(GM大濠公園2020/福岡県)



緑の眺めを楽しむことができます(但野)

「すでにそこにある風景を活かしながら、植栽や配棟などさまざまな工夫を重ねることで、より魅力的な眺めにしていく。そこが、腕の見せ所と言えます(矢部)」

「GM The山手241がまさにそうですね。手前に敷地内の豊かな緑の景色があつて、

talking member



●矢部 達郎
東京マンション事業部 販売部
宅地建物取引士/ファイナンシャルプランナー
昨年、家族を迎えた愛犬ココが可愛くて仕方ありません。帰宅すると玄関ドアを開けた瞬間に尻尾を振って待っていてくれるので、毎日癒されます。



●鈴木 彩也
東京マンション事業部 設計室
子どもの頃からミュージカルが大好きで月に2-3本観に行きます。17時終演の日は18時開演の公演へ。今年は名作揃いで本当に忙しいです(笑)。



●但野 文彦
東京マンション事業部 技術部
一級建築士/宅地建物取引士
友人にキャンプに誘われて以来、温泉に行ったり湖でウェイクボードをしたりと、ずいぶんアクティブになりました。ワインにも凝り始めています。



その向こうに山手町らしい趣のある街並みが広がる。そんな、レイヤーが重なった奥行きのある眺め。この場所らしい「唯無」の眺めをご提案したいと思っています」(鈴木)

誰もが楽しむことのできる共用部の窓からの眺め

リビングなどメインの居室以外の窓についてはどのように考えておられますか。
「私は水まわりの窓がすごく好きなんです。立地や規模によって難しいケースもあるのですが、可能な限りキッチンや浴室に窓を設けたいと考えています。キッチンの東の窓から朝日が降り注いだら気持ちいいだろうなあ、と想像しながら設計図を描いています」(鈴木)

「先日、あるお客様にお住まいで気に入っている点をお尋ねしたら、「キッチンに窓があること」とおっしゃっていました。やはり実際に暮らしてみると、快適さがよくわかるんですね」(矢部)

「機能性の面でも複数の方向から風が通ることや、環境はアップしますし、浴室に小さな窓がひとつあるだけでも開放感が味わえますよね。もし外からの視線が気になるようなら、すりガラスにして光を採り込むだけでも効果的だと思います」(但野)

「そうですね。窓の設計では、プライバシーやセキュリティとのバランスもとても大切にしています。それから、メンテナンスのしやすさ。やはり、お住まいの方の安全安心や暮らしやすさが一番大切なので。そういう意味では、エンタランスロビーやラウンジなど共用部の窓の

- ◆(上)ガラス窓と壁を組み合わせることで、切り取る景色に陰影のコントラストが生まれます。(新百合ヶ丘レガートプレイス/神奈川県)
- ◆(下)「5本の樹」計画の豊かな植栽を堪能できるよう、ロビーには2層分の大きなガラス窓を。(GM伊勢山/神奈川県)
- ◆ 植栽の緑の景色を切り取ったエレベーターホールの窓。行き交う住民の方々の目を潤します。(GM池下サ・タワー/愛知県)
- ◆ わが家らしい暮らしの風景を楽しんでいた。B1階住戸に広いテラスを設けました。(世田谷喜多見ザ・テラス/東京都)
- ◆ 都会でも視線を遮る設計によって、窓やカーテンを開け放せる開放的な暮らしが可能に。(GM吉祥寺コート/東京都)

窓は大きいほど良いと思いますが、それだけではない多様な可能性を秘めています。(但野)



色を一枚の絵のように切り取る演出になっているんです」(鈴木)

「大規模マンションは共用棟が独立していることが多く、基本的に住居棟に囲まれているのでプライバシーやセキュリティに配慮しやすいです。その分、設計の自由度が高く、眺めを創造する幅が広がります」(但野)

B1階住戸、北向き…柔軟な発想でわが家らしく

建物同士の距離が近い都市部では、窓があっても「開けられるかどうか」という課題があります。

「窓やカーテンを全開できたら、本当に気持ちいいですね。市街地でありながらその願いを叶えた例が、GM吉祥寺コートです。窓がインナーコートやプライバシーコートに面しているので、外からの視線を気にする必要がありません」(矢部)

「B1階住戸にも同じことが言えます。世田谷喜多見ザ・テラスのようにテラスに広さがあれば、わが家だけの眺めをつくることができます。ガーデニングがお好きな方に人気ですし、お子様も安心して遊ぶことができます」(但野)
「B1階住戸って暗いのでは?と思われがちなのですが、GM白金台五丁目のように外の壁や床を白くすると、反射した光が窓を通して部屋の中に広がっていくので、明るいですね!と喜ばれます」(鈴木)

「GM白金台五丁目は目の前に自然教育園という植物園があるので、上の階の窓からは

緑の眺めを堪能できるんですよ」(但野)

「緑や空が見えるよう、上方向への視線を意識した窓にすることで、下の道路からのプライバシーにも配慮しています」(鈴木)

「こちらを選ばれるお客様はきっと、この場所ではしか得られない眺めに価値を置かれるだろうと考え、窓は自然教育園のある北に向いています。じつは北窓の緑の景色は、南からの光が葉っぱの表に当たるので、とても美しいんですよ。そんなふうにGMでは、企画段階で設計と販売の担当者がお客様の価値観やライフスタイルを想定しながら、向きと眺めのベストアンサーを導き出しています」(矢部)

今後どのような「窓」や「眺め」を提案していきたいですか。

「挑戦してみたいのは、浴室の大きな窓です。また、設計担当同士でよく話し合うのですが、窓まわりをすっきりと見せるカーテンボックスなど、ウィンドウトリートメントの課題にも取り組んでいきたいと思っています」(鈴木)

「マンションの窓は変えることができませんが、インテリアの工夫次第で、窓からの眺めをより魅力的にすることは可能だと思います。提案の幅を広げるためにも、これからもっと多

くの建築物を見て、窓や眺望に関する知見を高めていきたいですね」(矢部)

「窓は大きければ大きいほど良い、と思いがちですが、景色を一枚の絵のように切り取る額縁のような窓や、壁や家具とのバランスに配慮した窓など、多様な可能性を追求していきたいですね。また、破損などの際、大きな窓でもできるだけスムーズに取り替えができるよう、アフターケアにも注力していきたいと思っています」(但野)

なぜその向きなのか。なぜそのサイズやデザインなのか。二つとつの「窓」にそうである理由があり、「眺め」に込められた想いがあります。わが家で、お住まいの街で、旅先で、ぜひ素敵な「窓と眺め」を探してみてください。

眺望 わたしの推し



GM品川シーサイドの杜/東京都

矢部... エントランスのガラス窓越しに見える緑の景色が見事で、森にいるような気分になります。



GM新梅田タワー/大阪府

鈴木... 入社して初めて見学したタワーマンションです。眺めの迫力とにかく圧倒されました。



パークフロント香椎照葉/福岡県

但野... 大規模開発だからこそ実現した開放感のある公園ビュー。本当に気持ちよく感動しました。